

今年度は、谷川前会長より会長を引き継ぎ、昨年5月の総会で承認された事業計画を実践した。平成25年度の事業計画は以下の通りであるが、4つの事業計画を中心に県士会活動を進めてきた。詳細は各部報告をご参照して頂きたい。

1. 作業療法に関する学会・研修会の開催と、作業療法士の教育向上

会員が作業療法の知識・技術向上を目的に、各部で学会・研修会を開催し、自己研鑽できる機会を提供した。

第26回静岡県作業療法学会は、ホテルクラウンパレス浜松および聖隷クリストファー大学にて開催した。多くの会員の協力のもとで、学会が成功できたことに感謝申し上げる。

その他に、学術部、教育部主催の研修会の開催、県士会 SIG での研修会、静岡リハビリテーション懇話会など、研修会・勉強会の開催を支援した。研修会開催に際し、出来るだけ多くの会員が参加できるような工夫が、今後の課題と考えている。

2. 作業療法の普及・啓発と広報に関する事業

将来的に公益社団法人化を目指す中で、公益的な事業の充実が重要課題と認識し、第9回目の公開講座開催に加え、今年度は「ふれあい広場」など各地区での啓発と広報に関する事業にも力を注いだ。高校生の施設見学も例年通り実施したが、全県下で広く普及・啓発事業を広く展開するために、今後も会員諸氏のご協力をお願いしたい。

3. 会員の共益に関する事業

作業療法士の社会的地位の向上を図り、作業療法士が活躍できる場を増やすことができるよう活動を行った。各自治体、関連団体からの委員派遣、研修会講師派遣の要請は、少しずつではあるが年々増加している。

さらに、今年度より、静岡県理学療法士会・静岡県言語聴覚士会との三士会会長会議を2回開催した。会議の中で、訪問リハビリテーション実務者研修会と災害対策研修会の合同開催を今後も継続して行っていくこと、地域包括ケアシステムに関して、今後、療法士が積極的に活用されるよう、三士会で協調して県庁や行政機関に働きかけていくことを確認した。また、三士会合同での県、市町の行政機関への働きかけとして、地域ケア会議への療法士の積極的な招聘に関する要望、がんリハビリテーション研修会に会員が参加しやすくなるような働きかけを行った。今年度も、会員の共益に繋がるように、行政機関や他の関連団体に、作業療法士の活動をアピールする活動を進めていきたい。

4. 法人としての士会機能の充実を図る事業

平成28年に公益社団法人格を取得することを視野に入れ、様々な準備を進めている。昨年度は、担当理事がセミナー等に出席し、公益社団法人格の取得に必要な情報収集に努めた。また、これまで煩雑であった財務・会計関連の業務を事務局へ移行すると共に、税理士法人「アークネット」に収支決算の指導を仰いだ。今後、平成28年に公益社団法人格を取得することを視野に入れ、必要に応じて、定款や規約の変更、財務・会計業務の見直しなどの準備を進め、法人格を取得した団体としてふさわしい士会機能の充実に努めていく。

平成 25 年度 会長活動

日付	事業
平成 25 年 4 月 6 日	平成 25 年度 第 1 回 静岡県作業療法士会 理事会 (県士会事務局)
平成 25 年 4 月 23 日	常葉大学・短期大学部 開学記念式典 来賓 (静岡市民文化会館)
平成 25 年 4 月 28 日	静岡県作業療法士会 新入オリエンテーション開催 (静岡産業経済会館)
平成 25 年 5 月 23 日	静岡県社会福祉士会 設立 20 周年記念式典 来賓 (ホテルアソシア静岡)
平成 25 年 5 月 25 日	日本作業療法士協会 平成 25 年度社員総会 (日本教育会館)
平成 25 年 5 月 26 日	平成 25 年度 静岡県作業療法士会 総会 (聖隷クリストファー大学)
平成 25 年 6 月 1 日	平成 25 年度 第 2 回 静岡県作業療法士会 理事会 (県士会事務局)
平成 25 年 6 月 21 日	西部地区 会長タウンミーティング・新人歓迎会 (浜松市)
平成 25 年 6 月 28～30 日	第 47 回日本作業療法学会 (大阪国際会議場)
平成 25 年 7 月 6 日	中部地区 事例報告会・会長タウンミーティング (あざれあ)・新人歓迎会
平成 25 年 7 月 8 日	静岡県理学療法士会 半田会長を迎える学習会(あざれあ; 秋山会長, 梶原副会長)
平成 25 年 7 月 27・28 日	第 11 回日本作業療法士協会・都道府県連絡協議会 合同役職者研修会(東京工科大学; 秋山会長, 三井副会長)
平成 25 年 8 月 6 日	静岡県庁挨拶 (秋山会長, 梶原副会長, 三井副会長)
平成 25 年 8 月 17 日	平成 25 年度 第 3 回 静岡県作業療法士会 理事会 (県士会事務局)
平成 25 年 9 月 14 日	静岡リハビリテーション懇話会・役員総会(グランシップ)
平成 25 年 9 月 16 日	三士会会長合同会議 (静岡県理学療法士会事務局)
平成 25 年 10 月 4 日	日本理学療法士協会 全国研修会開会式 来賓 (アクトシティーコンgresセンター)
平成 25 年 10 月 23 日	静岡リハビリテーション懇話会 常任理事会 (静岡市: クーボール会館)
平成 25 年 10 月 19 日	平成 25 年度 第 4 回 静岡県作業療法士会 理事会 (県士会事務局)
平成 25 年 10 月 27 日	東部地区 会長タウンミーティング・事例報告会 (三島商工会議所)
平成 25 年 11 月 2・3 日	第 13 回東海北陸作業療法学会 (富山国際会議場)
平成 25 年 11 月 4 日	静岡県介護福祉士会 設立 20 周年記念式典 来賓 (静岡市: クーボール会館)
平成 25 年 11 月 8 日	県庁訪問(秋山会長, 理学療法士会会長)
平成 25 年 11 月 9 日	県士会財務関連の打ち合わせ(県士会事務局)
平成 25 年 11 月 14 日	静岡県医師会決起集会(静岡県医師会館; 秋山会長, 勝又理事)
平成 25 年 11 月 15 日	県士会財務関連の打ち合わせ(県士会事務局)
平成 25 年 11 月 23 日	県士会財務関連の打ち合わせ(県士会事務局)
平成 25 年 11 月 24 日	愛知県作業療法士会 設立 30 周年&法人化記念式典(祝電対応)
平成 25 年 12 月 1 日	県士会臨時会議(県士会事務局)
平成 25 年 12 月 14 日	平成 25 年度 第 5 回 静岡県作業療法士会 理事会 (県士会事務局)
平成 26 年 1 月 14 日	静岡県行政機関訪問 地域ケア会議に関する要望書の提出静岡県行政機関訪問 (西部地区; 秋山会長)
平成 26 年 1 月 21 日	静岡県行政機関訪問(東部地区; 梶原副会長)
平成 26 年 1 月 22 日	静岡県行政機関訪問 (中部・西部地区; 秋山会長)
平成 26 年 1 月 26 日	三士会合同 訪問リハビリテーション実務者研修会 (静岡市: ふしみやビル)
平成 26 年 1 月 27 日	静岡県行政機関訪問 (東部地区; 岩井理事)
平成 26 年 2 月 2 日	平成 25 年度 第 2 回 現職者共通研修講師 職業倫理 (常葉大学浜松キャンパス)
平成 26 年 2 月 15 日	平成 25 年度 第 6 回 静岡県作業療法士会 理事会 (県士会事務局)
平成 26 年 3 月 1・2 日	第 2 回 静岡県 OT リーダー育成研修会 (伊豆の国市: おおとり荘)
平成 26 年 3 月 8 日	静岡医療科学専門学校 卒業式
平成 26 年 3 月 8 日	三士会会長合同会議 (静岡県作業療法士会事務局)
平成 26 年 3 月 10 日	聖隷クリストファー大学 卒業式 (アクトシティー)
平成 26 年 3 月 13 日	富士リハビリテーション専門学校 卒業式 (三井副会長代理出席)
平成 26 年 3 月 14 日	浜松大学 卒業式 (常葉大学浜松キャンパス)
平成 26 年 3 月 15 日	静岡リハビリテーション懇話会・役員総会(サーラシティ浜松)
平成 26 年 3 月 16 日	三士会合同 災害対策研修会 (あざれあ)

平成 25 年度 各部事業報告

【渉外部】

1. 第 11 回 (社) 日本作業療法士協会・都道府県連絡協議会合同役職者研修会出席
2. (社) 静岡県医師会主催「国民の医療を守る静岡決起大会」出席 (役員 2 名出席)
3. 静岡リハビリテーション懇話会・役員総会への出席 (9 月, 3 月)
4. 各種関連団体の学会・公開講座等への後援
5. 行政機関への訪問
 - ・県庁訪問, 県内市町行政機関への訪問
6. 自治体事業等への委員派遣
 - ・静岡県リハビリテーション協議会 委員
 - ・静岡県精神障害者地域移行支援事業圏域協議会 委員
 - ・静岡県「人にやさしい住まいづくり検討会」 委員
 - ・静岡県健康福祉推進ネットワーク会議 委員
 - ・静岡県介護実習・普及センター運営委員会 委員
 - ・静岡県西部障害者マルチメディア情報センター委員会 委員
 - ・静岡市地域リハビリテーション推進協議会 委員
 - ・静岡市福祉用具普及連絡会 委員
 - ・静岡市あんしん住まい助成相談 委員
 - ・静岡市健康福祉審議会 高齢者保健福祉専門分科会 委員
 - ・浜松市社会福祉審議会 委員
 - ・袋井市障害者計画推進協議会 委員
 - ・駿東田方地域リハビリテーション推進事業連絡協議会 委員
 - ・各市 障害者程度区分認定審査会 委員 (静岡市, 浜松市, 島田市)
 - ・各市 介護保険認定審査会 委員
(静岡市, 浜松市, 三島市, 富士市, 藤枝市, 伊東市, 伊豆市, 伊豆の国市)
7. 自治体, 関連団体への講師派遣
 - ・静岡県介護支援専門員協会・介護支援専門員研修会 講師
 - ・富士市介護予防事業 「訪問型プログラム」「介護予防ボランティア養成講座」 講師
 - ・静岡県立西部特別支援学校 校内研修会 講師
 - ・静岡県立袋井特別支援学校 校内研修会 講師
 - ・焼津市焼津公民館 介護予防講座 講師
 - ・焼津市小川公民館 介護予防講座 講師
 - ・静岡県健康福祉部 介護予防ケアマネジメント指導者向け研修 講師
8. その他, 渉外交流活動 (県内養成校の入学式, 卒業式出席など)

【学術部】

1. 第1回学術部研修会

- ・開催日：平成25年7月21日（日）
- ・会場：静岡県総合研修所 もくせい会館
- ・参加者：69名
- ・内容：「最新！！生活行為向上マネジメント～「理解する」と「実践する」～」
- ・講師；大庭 潤平 氏（神戸学院大学）

2. 第2回学術部研修会

- ・開催日：平成25年10月6日（日）
- ・会場：特別養護老人ホームすずらん
- ・参加者：91名
- ・内容：「認知症の人への作業療法評価と実践」
- ・講師；上城 憲司 氏（西九州大学准教授，認定作業療法士，認知症専門作業療法士）

3. 第3回学術部研修会

- ・開催日：平成26年2月16日（日）
- ・会場：静岡市東部勤労所福祉センター 清水テルサ
- ・参加者：17名
- ・内容：「エビデンスに基づく認知症作業療法」
- ・講師；上城 憲司 氏（西九州大学西九州大学准教授，認定作業療法士，認知症専門作業療法士）
- ・参加条件：現職者共通研修会および現職者選択研修が終了した者。但し，基礎ポイント数は不問

4. 第26回静岡県作業療法学会

- ・開催日：平成25年5月25日（土），26日（日）
- ・会場：1日目ホテルクラウンパレス浜松，2日目聖隷クリストファー大学
- ・学会長；建木 健 氏（聖隷クリストファー大学）
- ・テーマ：「つなぐ・つなげる・つながる～ながく地域で元気に暮らすために～」
- ・参加者：総数653名（OT 422名，学生51名，一般180名）

1) 5月25日（土）

- ①学会長講演：インクルーシブな社会構築を目指して 作業療法士は地域で何ができるのか？
講師；建木 健 氏（聖隷クリストファー大学）
- ②特別講演：「高次脳機能障害があってもながく地域で暮らすために」
講師；山田 規畝子 氏（医師）
- ③対 談：「高次脳機能障害者の地域生活支援 作業療法士に求める事」
講師；山田 規畝子 氏（医師），片桐 伯真 氏（聖隷三方原病院 医師）

2) 5月26日(日)

- ①シンポジウム：「人が人として当たり前暮らせる地域を目指して」
シンポジスト；渥美 直久 氏（静岡県健康福祉部障害者支援局障害者政策課）
久保田 翠 氏（NPO 法人クリエイティブサポートレッツ理事長）
村田 雄二 氏（NPO 法人静岡県介護支援専門員協会会長）
大場 義貴 氏（NPO 法人遠州精神保健福祉をすすめる市民の会理事長）
司 会；建木 健 氏（NPO 法人えんしゅう生活支援 net 理事長）
- ②ワークショップ1：高次脳機能障害者の自動車運転～作業療法士の役割を考える～
講 師 ；飯尾 円 氏（聖隷浜松病院）
- ③ワークショップ2：OTの専門性を考える～OTの理論について～
講 師 ；宮前 珠子 氏（聖隷クリストファー大学）
- ④ワークショップ3：グループワーク（ワールドカフェ） みんなでつながり、支える地域生活！！
ファシリテーター；宇佐美 好洋 氏（特別養護老人ホーム浜松十字の園）
- ⑤自主企画ワークショップ1：OT眼力アップ勉強会
講 師；鈴木 達也 氏（聖隷クリストファー大学）
鴨藤 祐輔 氏（JA 静岡厚生連 遠州病院）
建木 健 氏（聖隷クリストファー大学）
- ⑥自主企画ワークショップ2：WRAP（元気回復行動プラン）体験 ～一人ひとりの元気の素をみつけよう～
講 師 ；山本 恵 氏（焼津病院）
- ⑦自主企画ワークショップ3：実感！納得！ふれる大切さ
講 師 ；安藤 祐介 氏（ケアセンターゆうゆう）
- ⑧自主企画ワークショップ4：静岡OT物づくり研究会プロデュースワークショップ「私、創ります。つくっています」
講 師 ；林 正春 氏（JA 静岡厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院）
大庭 健嗣 氏（すずかけ病院）
岡本 博行 氏（富士リハビリテーション専門学校）
秋山 恭延 氏（JA 静岡厚生連 遠州病院）
- ⑨口述演題発表
- ⑩OTが働く施設紹介(パネル展示)
- ⑪団体紹介・SIG展示
- ⑫機器展示販売

5. 学術部地区勉強会

1) 第1回学術部西部地区勉強会

- ・開催日：平成25年9月30日(月)
- ・会 場：静岡医療科学専門学校
- ・参加者：50名
- ・内 容：生活行為向上マネジメントシートの記入練習（4名毎のグループワーク）

- 2) 第1回学術部東部地区勉強会
- ・開催日：平成25年12月11日（水）
 - ・会場：長岡リハビリテーション病院
 - ・参加者：45名
 - ・内容：①平成25年度版生活行為向上マネジメントツールの紹介
②記入練習（グループワーク）
- 3) 第1回学術部中部地区勉強会
- ・開催日：平成26年2月1日（土）
 - ・会場：城西神経内科クリニック
 - ・参加者：17名
 - ・内容：①平成25年度版生活行為向上マネジメントツールについて変更箇所の伝達
②シートへの記入練習（グループワーク）
- 4) 第2回学術部西部地区勉強会
- ・開催日：平成26年2月18日（火）
 - ・会場：静岡医療科学専門学校
 - ・参加者：17名
 - ・内容：①平成25年度版生活行為向上マネジメントツールの紹介
②実践報告とシートへの記入練習
6. 第1回学術部会
- ・開催日：平成25年7月21日（日）
 - ・会場：静岡県総合研修所 もくせい会館
 - ・出席者：学術部担当理事，学術部長および学術部員 合計13名
 - ・内容：①今年度組織体制について ②今年度研修会について ③地区勉強会について
④学術部アンケートについて
7. 第2回学術部会
- ・開催日：平成25年10月6日（日）
 - ・会場：特別養護老人ホームすずらん
 - ・出席者：学術部担当理事，学術部長および学術部員 合計10名
 - ・内容：①今年度研修会について ②地区勉強会について ③学術部アンケートについて
④学術部活動方針について
8. 第3回学術部会（責任者会議）
- ・開催日：平成26年1月18日（土）
 - ・会場：静岡県作業療法士会事務局
 - ・出席者：学術部担当理事，学術部長および学術部地区責任者 合計7名
 - ・内容：①来年度の組織についての報告 ②活動計画 ③学術部アンケートの活用について

9. 第4回学術部会

- ・開催日：平成25年2月16日（日）
- ・会場：静岡市東部勤労所福祉センター 清水テルサ
- ・出席者：学術部担当理事，清水学術部長および学術部員 合計12名
- ・内容：①本日の研修会報告 ②来年度研修会について ③地区勉強会報告および予定
④責任者会議報告

10. 県士会 SIG

1) 静岡県精神科作業療法研究会

①第1回研修会

- ・開催日：平成25年7月27日（土）
- ・会場：溝口病院
- ・参加者：39名
- ・内容：事例のまとめ方について，事例報告
- ・講師；新宮 尚人 氏（聖隷クリストファー大学）
白石 直也 氏（静岡県西部健康福祉センター）

②第2回研修会

- ・開催日：平成25年11月9日（土）
- ・会場：神経科浜松病院
- ・参加者：25名
- ・内容：よりよい支援のために他職種連携を考える
- ・講師；明石 幸子 氏（神経科浜松病院 作業療法士）
白柳 絵里 氏（神経科浜松病院 精神保健福祉士）
斉藤 則子 氏（神経科浜松病院 看護師）

③第3回研修会

- ・開催日：平成26年2月22日（土），23日（日）
- ・会場：伊豆長岡温泉 おおとり荘
- ・参加者：44名
- ・内容：客観的評価の視野を広げよう！
- ・講師；小林 正義 氏（信州大学医学部保健学科 教授）

2) 静岡小児リハビリテーション勉強会

①第1回勉強会

- ・開催日：平成25年6月16日（日）
- ・会場：静岡県立こども病院
- ・参加者：46名
- ・内容：①ボバース概念を基礎とした作業療法に役立つハンドリングテクニックを学ぶ
②事例報告
- ・講師；黒澤 淳二 氏（大阪発達総合療育センター）

②第2回勉強会

- ・開催日：平成25年9月8日（日）
- ・会場：聖隷三方原病院，聖隷おおぞら療育センター
- ・参加者：35名（うちPT12名）
- ・内容：視機能の発達，道具操作の発達，遊びの発達
- ・講師；熊谷 有加 氏（聖隷おおぞら療育センター）
久保 友明 氏（伊豆医療福祉センター）
伊井 玄 氏（静岡医療福祉センター）

③第3回勉強会

- ・開催日：平成25年11月17日（日）
- ・会場：浜松市発達医療総合福祉センター
- ・参加者：34名（うちPT1名，教諭3名）
- ・内容：子供に対する認知神経リハビリテーションの実際編
- ・講師；伊藤 信寿 氏（聖隷クリストファー大学）

④第4回勉強会

- ・開催日：平成26年1月19日（日）
- ・会場：湖山リハビリテーション病院
- ・参加者：22名（うち教諭3名）
- ・内容：スイッチで余暇支援
- ・講師；鴨下 賢一 氏（静岡県立こども病院）

3) OTしずおか高次脳機能障害勉強会

①第1回勉強会

- ・開催日：平成25年6月9日（日）
- ・会場：静岡音楽館AOI
- ・参加者：166名
- ・内容：高次脳機能障害に対する治療的関わりの概念
- ・講師；三井 忍 氏（特別養護老人ホームすずらん 施設長）

②第2回勉強会

- ・開催日：平成25年10月20日（日）
- ・会場：浜松市リハビリテーション病院
- ・参加者：32名
- ・内容：前頭葉症状に対する作業療法，ディスカッション，ミニレクチャー

③第3回勉強会

- ・開催日：平成26年2月9日（日）
- ・会場：沼津市立図書館
- ・参加者：35名
- ・内容：高次脳機能障害者の社会参加支援・地域生活支援
- ・講師；野々垣 睦美 氏（クラブハウスすてっぷなな 所長）

【教育部】

1. 現職者研修会

1) 第1回現職者共通研修（新人オリエンテーション）

- ・開催日：平成25年4月28日（日）
- ・会場：静岡県産業経済会館
- ・参加者：106名
- ・テーマ①：「作業療法生涯教育概論」
講師；谷川 正浩 氏（NTT 東日本伊豆病院）
白石 直也 氏（静岡県西部健康福祉センター）
- ・テーマ②：「作業療法における協業・後輩育成」
講師；岡庭 隆門 氏（県立こころの医療センター）
- ・テーマ③：「実践のための作業療法研究」
講師；村岡 健史 氏（常葉大学）

2) 現職者選択研修（精神障害領域）

- ・開催日：平成25年9月1日（日）
- ・会場：三島商工会議所大会議室
- ・参加者：56名
- ・テーマ①：「精神障害作業療法の基礎知識」
講師；新宮 尚人 氏（聖隷クリストファー大学）
- ・テーマ②：「精神障害作業療法の展開方法」
講師；山本 晃弘 氏（溝口病院）
- ・テーマ③：「精神障害作業療法の実践」
講師；椿 昌子 氏（新清水クリニック）
- ・テーマ④：「精神障害作業療法関連のトピックス」
講師；飯田 妙子 氏（浜松医科大学医学部付属病院 精神科神経科）

3) 第2回現職者共通研修

- ・開催日：平成26年2月2日（日）
- ・会場：常葉大学浜松キャンパス
- ・参加者：58名
- ・テーマ①：「日本と世界の作業療法の動向」
講師；渡邊 雅行 氏（常葉大学）
- ・テーマ②：「保健・医療・福祉と地域支援」
講師；渡邊 信介 氏（介護老人保健施設 鶴舞乃城）
- ・テーマ③：「職業倫理」
講師；秋山 恭延 氏（JA 静岡厚生連 遠州病院）
- ・テーマ④：「作業療法の可能性」
講師；遠藤 浩之 氏（常葉大学）

2. 事例報告会

1) 東部地区

- ・開催日：平成 25 年 10 月 27 日（日）
- ・会 場：三島商工会議所 TMO ホール
- ・参加者：72 名

【第 1 部】「事例報告と事例研究」

講 師；村岡 健史 氏（常葉大学）

【第 2 部】「事例検討」「事例報告」

演題①：人工股関節全置換術後の症例―「その人らしい生活」に繋がる IADL 獲得への関わり―
鈴木 健史 氏（国際医療福祉大学熱海病院）

演題②：尺側偏位への取り組み―アーチ形成とつまみ動作に着目して―
小林 祐喜 氏（JA 静岡厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院）

演題③：皮質盲，高次脳機能障害を呈した一症例―家族に対する関わり，役割に着目して―
久野 誠 氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）

演題④：対象者自身の意識が変わり独居生活可能となった症例―外出訓練を通して―
志澤 あずさ 氏（国際医療福祉大学熱海病院）

【第 3 部】「事例検討」「事例報告」

演題⑤：職場訪問を行い復職へつながった症例―回復期病棟での関わりを通して―
大庭 佑太 氏（NTT 東日本伊豆病院）

演題⑥：不信の払拭を転機に，社会生活の維持に繋がった一症例
小田 岳 氏（ふれあい沼津ホスピタル総合リハビリテーションセンター）

演題⑦：自己評価による目標設定により，デイケアの参加目的に変化のあった長期利用者の一症例
松戸佐織氏（ふれあい沼津ホスピタル総合リハビリテーションセンターデイケア）

演題⑧：小集団プログラムへの参加をきっかけに，他者交流を持てるようになり始めた一症例
山田 悠介 氏（ふれあい沼津ホスピタル総合リハビリテーションセンターデイケア）

2) 中部地区

①開催日：平成 25 年 7 月 6 日（土）

- ・会 場：静岡県男女共同参画センター あざれあ
- ・参加者：25 名
- ・内 容：「事例報告と事例研究」
- ・講 師；白石 直也 氏（静岡県西部健康福祉センター）

②開催日：平成 25 年 9 月 21 日（土）

- ・会 場：静岡済生会総合病院
- ・参加者：24 名
- ・内 容：「事例検討」「事例報告」
- ・演題①：関節可動域を改善するのはなんのため？
―リハビリの目的に気づきを得た肘関節骨折抜釘術後の一症例―
今本 夏来 氏（静岡済生会総合病院）

演題②：訓練拒否がある認知症患者との関わりを通してみえたこと

大原 京子 氏（静岡リハビリテーション病院）

演題③：対人交流を図るために手芸活動を取り入れた一例—友達が増えた!!—

持山 美奈子 氏（介護老人保健施設 鶴舞乃城）

演題④：体幹と非麻痺側上肢のスプーン操作に着目し食べこぼしの軽減につながった症例

—ご飯をおいしく食べよう— 小沼 絵里菜 氏（介護老人保健施設 鶴舞乃城）

3) 西部地区

①開催日：平成 25 年 5 月 22 日（水）

- ・会場：聖隷クリストファー大学
- ・参加者：33 名
- ・内容：「事例報告と事例研究」
- ・講師：秋山 恭延 氏（JA 静岡厚生連 遠州病院）

②開催日：平成 25 年 7 月 24 日（水）

- ・会場：静岡医療科学専門学校
- ・参加者：68 名
- ・内容：「事例検討」「事例報告」
- ・演題①：認知症患者様の日中の活動性向上とトイレ動作能力向上を目指して
—病棟での他職種との連携— 竹村 鋭司 氏（和恵会記念病院）
- 演題②：骨盤骨折により対麻痺を呈した一症例—その人らしい生活が行える住環境への介入—
望月 千裕 氏（浜松市リハビリテーション病院）
- 演題③：右片麻痺を呈し、更衣動作自立に難渋した症例
—「できる ADL」から「している ADL」への移行— 鈴木 絵里加 氏（聖隷三方原病院）
- 演題④：重度脳出血を呈し在宅生活を継続している一症例
—家族指導・後続支援への連携を通して— 太田 裕貴 氏（浜松北病院）
- 演題⑤：意味のある作業の提供により生活全体の活動意欲が向上した事例
河合 美里 氏（袋井みつかわ病院）
- 演題⑥：自宅退院後、廃用が進み、ADL の低下が見られた事例
—退院後の生活を想定し、指導・環境調整の必要性—
中村 絵理香 氏（聖隷袋井市民病院）

③開催日：平成 25 年 10 月 23 日（水）

- ・会場：静岡医療科学専門学校
- ・参加者：42 名
- ・内容：「事例検討」「事例報告」
- ・演題①：高次脳機能障害により母親としての役割遂行が困難だった症例
—前医からの情報、他部門・家族との連携の必要性—
白柳 千鶴 氏（浜松市リハビリテーション病院）
- 演題②：役割を反映した作業への参加が、自発性の向上と ADL 場面での協力動作を促した事例
齊藤 ふみ 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題③：動機づけと訓練環境に着目して意欲の向上に繋がった症例
宮本 善弘 氏（磐田市立総合病院）

演題④：高次脳機能障害を呈し、外来で作業療法を実施した一症例
—更衣動作に着目して— 野末 美那 氏（公立森町病院）

④開催日：平成26年2月26日（水）

- ・会場：静岡医療科学専門学校
- ・参加者：40名
- ・内容：「事例検討」「事例報告」
- ・演題①：意味のある作業と外泊を通して自己効力感が向上し、自宅退院した一症例
柳川 友美 氏（磐田市立総合病院）
- ・演題②：アイオワ・ギャンプリング課題を使用した症例の経験
木村 早由里 氏（聖隷浜松病院）
- ・演題③：外泊訓練により、在宅生活のイメージを具体化することができた高次脳機能障害の症例
太田 麻梨江 氏（聖隷浜松病院）
- ・演題④：高次脳機能障害を呈し、自宅退院に向け家族の不安が大きかった症例
—家族との情報共有と外泊を通して— 橘内 ひとみ 氏（浜松市リハビリテーション病院）
- ・演題⑤：余暇活動を役割に転換した症例—転帰先の変更に対するOTの関わり—
松浦 美奈 氏（すずかけヘルスケアホスピタル）

3. 静岡リハビリテーション懇話会

1) 第50回

- ・開催日：平成25年9月14日（土）
- ・会場：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
- ・参加者：OT 44名（OT演題発表者：7名）

2) 第51回

- ・開催日：平成26年3月15日（土）
 - ・会場：サーラシティ浜松
 - ・参加者：OT 31名（OT演題発表者：9名）
- 参加者、演題発表者に対して基礎研修ポイントを押印

4. 教育部会

- ・開催日：平成26年2月22日（土）
- ・会場：静岡県男女共同参画センター あざれあ
- ・出席者：教育部員14名
- ・内容：生涯教育制度について、平成25年度事業実績まとめ及び平成27年度事業計画他

5. (社)日本作業療法士協会 生涯教育制度推進委員会

1) 平成25年度生涯教育制度推進委員会（大阪学会開催時）

- ・開催日：平成25年6月29日（土）
- ・会場：エル・おおさか（大阪府立労働センター）
- ・内容：前年度生涯教育制度の現状と教育部生涯教育委員会事業報告
生涯教育受講登録システム登録の説明

- 2) 平成 25 年度生涯教育制度推進委員会
 - ・開催日：平成 25 年 10 月 5 日（土）
 - ・会場：ハロー貸会議室秋葉原Ⅱ
 - ・内容：①平成 25 年度生涯教育制度の現状と教育部生涯教育委員会事業報告
②生涯教育受講登録システム登録に関する役割
③来年度現職者選択研修の分野調整
6. 生涯手帳基礎研修ポイントの押印手続き
 - ・県士会主催，共催の研修会および学会等での対応
 - ・生涯教育制度改定に関する広報および郵送での対応
 - ・電話，メールでの問い合わせに対応
 - ・事例報告会以外での「事例報告」申請：10 件

【広報部】

1. 広報活動
 - 1) 広報誌（OT しずおか）No. 109～No. 112 号の編集・発送
 - 2) 第 27 回静岡県学会連動企画
静岡県作業療法士会イメージキャラクター決定戦の準備
静岡県作業療法学会中の広報部活動紹介ブース出展準備
 - 3) リーフレットの作成検討
2. ホームページの管理・運営
 - 1) 県士会各部・県内・外の研修会情報の発信
 - 2) web 受付システムのバージョンアップ
 - 3) 「ホームページ会員」登録制度の宣伝と管理
 - 4) ホームページリニューアルの準備
3. 広報部会の開催
 - 1) 全体部会 2 回，担当者部会随時
4. その他
 - 1) 事務局と連携し，郵送物に関する問い合わせの窓口を一本化

【財務部】 以下の業務を事務局と協業にて実施

1. 会費納入関連
納入案内（会員へのアナウンス）と納入情報を事務局に連絡
2. 「会費コンビニ支払い」方法への変更業務
3. 会員把握業務
 - 1) 県士会員数と会費納入者の管理・確認
 - 2) 未納者会員管理・確認
4. 財務諸表作成業務

5. 財務部業務

- 1) 事業計画, 報告書作成
- 2) 財務部金銭管理

【事業部】

1. 高校生施設見学

- ・開催日：平成 25 年 8 月 5 日（月）～10 日（土）
- ・会 場：県内各施設
- ・参加者：106 名

2. 第 9 回公開講座

- ・開催日：平成 25 年 11 月 24 日（日）
- ・会 場：公共学習ホール（吉田町）
- ・参加者：112 名（一般参加者 83 名）
- ・内 容：特別講演：「自宅で元気！今日からはじめる介護予防体操」
講 師 ；太田 裕介 氏（おおとみリウマチ整形外科）

3. ふれあい広場

- ・開催日：平成 25 年 11 月 3 日（日）
- ・会 場：浜名湖ガーデンパーク体験学習館及び周辺
- ・参加者：399 名
- ・内 容：作業療法体験（ビーズアクセサリ、プラ板作り）

4. 作業療法体験デー

- ・開催日：平成 25 年 12 月 1 日（日）
- ・会 場：イオンタウン富士南
- ・参加者：作業療法体験 100 名 自助具体験 112 名 障害者体験 15 名
- ・内 容：①作業療法の説明 ②作業療法の体験 ③自助具等の体験・展示 ④パンフレット配布
⑤障害者体験

5. 事業部会

- ・開催日：平成 25 年 5 月 26 日（日）
- ・会 場：聖隷クリストファー大学
- ・出席者：事業部員 8 名

【福利部】

1. 第 26 回静岡県作業療法学会懇親会支援の実施

2. 第 2 回静岡 OT リーダー育成研修会開催

- ・開催日：平成 26 年 3 月 1 日（土）・2 日（日）
- ・会 場：伊豆長岡温泉 おおとり荘
- ・参加者：31 名

・内 容 : 3月1日

講義1「静岡県士会の現状と今後の展望」

講師；秋山 恭延 氏（静岡県作業療法士会会長）

講義2「リーダーシップとマネジメント」

講師；大石 裕也 氏（静岡リハビリテーション病院）

グループ演習：1「静岡県士会の発展のためにできること」

2「職場の問題解決とリーダーの役割について」

ナイトセミナー

3月2日

グループ発表

講義3「職場のリーダーに求められるもの・可能性」

講師；三井 忍 氏（特別養護老人ホームすずらん 施設長）

3. 各地区の会員の交流・親睦を図る事業の検討・実施
4. 広報部の協力のもと「OTのへそ」の広報・運営
ホームページ上の運用以外の双方向のツール利用の検討
5. 部局機能充実：各地区部員の配置

【制度対策部】

1. (社)日本作業療法士協会制度対策部との連携（情報収集、問い合わせへの対応）
2. 医療保険・介護保険関連情報発信（ホームページ）
3. 診療報酬・介護報酬改定関連情報発信（連絡網、ホームページ）
4. 会員からの問い合わせ（保険請求、施設基準等）への対応
5. 地域ケア会議への療法士活用促進要望書作成会議（三士会担当者会議）への参加と関連書類作成
6. 制度対策部組織編成検討

【調査部】

1. 「行政機関および他団体等に対する静岡県作業療法士会会員の派遣・協力等の活動状況」
の調査 実施
2. 「学術部アンケート」 実施（ホームページに掲載）
3. 「がんのリハビリテーション研修」に関するアンケート 実施
（静岡県理学療法士会と合同で実施、静岡県健康福祉部疾病対策課へ報告）

【都道府県作業療法士会連絡協議会】

1. 平成25年度都道府県連絡協議会総会へ出席（全国学会時）
2. 第11回協会・都道府県士会合同研修会の出席調整
3. 東海北陸支部代表者会議出席（第13回東海北陸作業療法学会）
4. 平成25年度東海北陸リーダー養成研修会（愛知県）への出席調整

【地域活動推進部】

1. 地域活動推進部事業の県士会活動全体を考慮しての見直し実施
2. 地区勉強会・タウンミーティング・地区会議・懇親会等の開催
3. 地区連絡網の管理

<東部地区>

1. 地区勉強会

- 1) 富士・富士宮地区（主担当；富士リハビリテーション専門学校 岡本 博行 氏・
副担当；フジヤマ病院 山田 拓郎 氏）

・開催日：平成25年5月10日（金）

・会 場：蔵や

・参加者：29名

・内 容：「地区顔合わせ兼新人歓迎会」

- 2) 御殿場・駿東・沼津地区（主担当；聖隷沼津病院 竹内 基 氏・
副担当；県立静岡がんセンター 加藤 るみ子 氏）

①開催日：平成 25 年 5 月 17 日（金）

会 場：月がせ

参加者：34名

内 容：「地区顔合わせ兼新人歓迎会」

②開催日：平成26年2月4日（火）

会 場：聖隷沼津病院

参加者：26名

内 容：「同地域で働く多くのスタッフの考え，思いを知ろう」

担 当；竹内 基 氏（聖隷訪問看護ステーション千本）

- 3) 裾野・三島・田方地区（主担当；長岡リハビリテーション病院 鈴木 崇也 氏・
副担当；NTT 東日本伊豆病院 高木 克実 氏）

①開催日：平成 25 年 5 月 18 日（土）

会 場：蔵

参加者：27名

内 容：「地区顔合わせ兼新人歓迎会」

②開催日：平成25年12月2日（月）

会 場：長岡リハビリテーション病院

参加者：30名

内 容：「チームアプローチについて」

講 師；長岡 正範 氏（長岡リハビリテーション病院非常勤医師）

- 4) その他伊豆地区（主担当；伊東重度障害者センター 森口 治奈 氏・
副担当；熱川温泉病院 又平 由香 氏）

①開催日：平成 25 年 4 月 26 日(金)

会 場：うまいもん処

参加者：45 名

内 容：「地区顔合わせ兼新人歓迎会」

2. タウンミーティング&懇親会，地区代表者会議

地区代表者会議は，平成 25 年 10 月 27 日（日）教育部事例報告会の前 11:00～12:00 に開催。富士・富士宮地区(岡本 博行 氏)，沼津・駿東地区(竹内 基 氏)，三島・裾野地区(欠席)，御殿場・小山地区(岸本 朋子 氏)*傍聴・久保寺 圭佑 氏，函南地区(清水 良治 氏)，熱海・伊東地区(鈴木 嘉子 氏)，伊豆・伊豆の国地区(林 正春 氏)，東伊豆・下田地区(又平 由香 氏)で県士会活動状況の情報交換を行った。

タウンミーティング兼懇親会は，平成 25 年 10 月 27 日（日）教育部事例報告会終了後 17:00～（三島市内）で開催。参加者は 69 名。

<中部地区>

1. タウンミーティング・新人歓迎会

・開催日：平成 25 年 7 月 6 日（土）

・会 場：男女共同参画センター あざれあ

・参加者：38 名

新人歓迎会はタウンミーティング終了後，静岡市内にて開催。

2. 第 1 回中部地区勉強会

・開催日：平成 25 年 6 月 22 日（月）

・会 場：静岡市立清水病院

・参加者：29名

・内 容：「廃用症候群により入院した維持期患者の病棟内ADL維持に向けたアプローチ方法の検討」

・担 当：山の上病院・静岡市立清水病院

3. 第 2 回中部地区勉強会

・開催日：平成 25 年 9 月 28 日（土）

・会 場：男女共同参画センター あざれあ

・参加者：16 名

・内 容：「自宅での活動量の少ない方に対するアプローチ方法の検討」

・担 当：城西神経内科クリニック

4. 第 3 回中部地区勉強会

・開催日：平成 26 年 2 月 22 日（土）

・会 場：藤枝市立稲葉公民館

・参加者：25 名

・内 容：「訪問リハビリテーションにおける OT アイディア集」

・講 師：西ヶ谷 和昭 氏（訪問看護ステーションほたるしずおか）

5. 運営会議

・開催日：平成 25 年 4 月 22 日（月）

・会 場：男女共同参画センター あざれあ

・内 容：「年度計画の立案」

<西部地区>

1. 地区勉強会

- 1) 開催日：平成 25 年 8 月 28 日（水）
会 場：静岡医療科学専門学校
参加者：25 名（事前アンケート回答者を含む）
内 容：「PT・OT 教育養成施設等教員講習会伝達講習」
「西部地区の勉強会のあり方」の検討、「施設間の連携強化」
講 師；稲葉 洋介 氏（静岡医療科学専門学校）
 - 2) 開催日：平成 25 年 9 月 25 日（水）
会 場：聖隷クリストファー大学
参加者：24 名
内 容：一部 「生活行為向上マネジメント研究の紹介」
二部 「地域 OT 連携を考える」
講 師；一部 尾崎 勝彦 氏（市立御前崎総合病院）
 - 3) 開催日：平成 25 年 11 月 27 日（水）
会 場：聖隷クリストファー大学
参加者：30 名
内 容：「介護保険制度以外での在宅支援の在り方」
講 師；鈴木 孝人 氏（浜松市健康福祉部障害保健福祉課 生活支援・育成グループ）
 - 4) 開催日：平成 26 年 1 月 29 日（水）
会 場：静岡医療科学専門学校
参加者：14 名
内 容：「事例を通して退院時サマリーによる連携を考える」
講 師；小久江 洋典 氏（袋井みつかわ病院）
2. 懇親会 : 新人歓迎会及びタウンミーティング
3. 会員への情報提供
メールマガジンによる研修会及び各種情報の配信（登録者数 189 件，配信回数 41 回）

【法人化推進委員会】

1. 電子申請開始申込み手続き完了，ログイン ID 取得
2. 登記事項証明書取得
3. 申込書および登記証明書を郵送（経営管理部総務局法務文書課）
4. 「移行申請に関する基礎研修会」の出席（東京都港区虎ノ門にて）
5. 電子申請書類を作成中
6. 公益財団法人公益法人協会主催セミナー参加（静岡市駿河区）
7. 当該停止条件付定款作成

【災害対策委員会】

1. 第2回静岡災害リハビリテーション研修会
 - ・主催：一般社団法人静岡県作業療法士会，一般社団法人静岡県理学療法士会，静岡県言語聴覚士会
 - ・開催日：平成26年3月16日（日）
 - ・会場：静岡労政会館 ホール
 - ・参加者：82名（OT：34名，PT：22名，ST：11名，一般：15名）
 - ・テーマ：「災害時のよりよい連携を目指して－しずおかの現在を知り，考え，そしてつながる－」
 - ・内容：特別企画①：震災映画上映会「生命のことづけ」
特別講演：「静岡県第4次地震被害想定-減災社会を目指して-」
講師：藤原 和夫 氏（静岡県危機管理部理事兼危機報道監）
座長：秋山 恭延 氏（一般社団法人 静岡県作業療法士会 会長）
特別企画②：震災映画上映会「逃げ遅れる人々～東日本大震災と障害者～」
特別企画③：災害シミュレーション
司会：村岡 健史 氏（一般社団法人 静岡県作業療法士会 災害対策委員長）
2. 緊急時の会員対応（災害時緊急連絡網システムの運用）：登録者数211名（平成26年3月31日現在）
3. 他団体との連携
静岡県ボランティア協会との連携

【訪問リハビリテーション連絡委員会】

1. 静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議
 - 1) 第1回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議
 - ・開催日：平成25年9月1日（日）
 - ・会場：ケアーズ沼津訪問看護リハビリステーション
 - ・出席者：各士会訪問リハビリテーション連絡会委員
 - ・内容：①役員紹介および名簿作成について
②第4回訪問リハビリテーション地域リーダー会議の報告
③平成24年度静岡県訪問リハビリテーション連絡会の活動内容の確認
④平成25年度の会計業務について ⑤今年度の活動について
 - 2) 第2回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議
 - ・開催日：平成25年12月20日（日）
 - ・会場：ケアーズ沼津訪問看護リハビリステーション
 - ・出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員
 - ・内容：①静岡県訪問リハビリテーション連絡会代表者選任
②平成25年度第4回訪問リハビリテーション実務者研修会入門編について
 - 3) 第3回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議
 - ・開催日：平成26年1月19日（日）
 - ・会場：ケアーズ沼津訪問看護リハビリステーション
 - ・出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員
 - ・内容：①第4回静岡県訪問リハビリテーション実務者研修会（入門編）について ②最終確認

4) 第4回静岡県訪問リハビリテーション連絡会会議

- ・開催日：平成26年2月23日（日）
- ・会場：ケアーズ沼津訪問看護リハビリステーション
- ・出席者：各士会の訪問リハビリテーション連絡会委員
- ・内容：①第4回静岡県訪問リハビリテーション実務者研修会（入門編）について
②報告および反省 ③会計処理

2. 静岡県訪問リハビリテーション実務者研修会（入門編）

- ・開催日：平成26年1月25日（土）・26日（日）
- ・会場：ふしみや 902.903 会議室
- ・参加者：59名（PT：43名，OT：13名，ST：3名）
- ・対象者：各士会の会員であれば経験，未経験は不問
- ・参加費：静岡県作業療法士会会員および静岡県理学療法士会会員は無料
静岡県言語聴覚士会会員 2,000円

・内容：

1月25日（土）

①事例報告「訪問系リハビリテーションの実際」

司会：静岡県訪問リハビリテーション連絡会 委員

講師：寺田 佳子 氏（聖稜リハビリテーション病院 理学療法士）

竹内 基 氏（沼津聖隷病院看護ステーション千本 作業療法士）

西條 直子 氏（城西神経内科クリニック 言語聴覚士）

②講義およびグループワーク

前半「医療ニーズを見逃さない，フィジカルアセスメント」

後半「グループワーク：在宅がん患者へのリハビリテーション」

講師：堀田 富士子 氏（東京都リハビリテーション病院 医師）

1月26日（日）

③講義「訪問リハビリを活用する方法～諸制度の理解」

講師：ピリ 睦 氏（ケアーズ沼津訪問看護リハビリステーション所長）

④グループワーク：リハビリ職種が思う在宅生活に必要な職種とその役割

⑤ロールプレイ：他職種ロールプレイ見本（悪い例）と意見交換

講師：尾田 優美子 氏（訪問看護ステーション三方原 所長 看護師）

深沢 康久 氏（沼津介護支援専門員連絡協議会 会長 ケアマネジャー）

平澤 和美 氏（フジ虎ノ門訪問介護ステーション 管理者 介護福祉士）

⑥グループワーク：見本からの意見集約とロールプレイ準備

⑦グループワーク発表3グループ，ロールプレイ3グループ，専門職種からの意見

【表彰委員会】

1. 平成 25 年度県士会表彰の実施
 - ・平成 25 年 5 月 25 日（土）第 26 回静岡県作業療法学会懇親会にて対象者の表彰を実施
熊谷 範夫 氏（静岡リハビリテーション病院），小笠原 誠 氏（浜松市発達医療総合福祉センター），
池ヶ谷 博英 氏（静岡市立静岡病院），横地 光子 氏（聖隷おおぞら療育センター），
杉山 篤代 氏（浜松労災病院）
2. OT 協会 協会表彰および功労表彰の推薦
 - ・協会表彰：谷川 正浩 氏（NTT 東日本伊豆病院），渡邊 雅行 氏（常葉大学），
秋山 恭延 氏（JA 静岡厚生連 遠州病院）
 - ・功労表彰：小笠原 紀子 氏（静岡医療科学専門学校），村田 雄二 氏（ラポーレ駿河）

【事務局】

1. 新会員・異動者の把握，会員管理システムの運用と関連問い合わせへの対応
2. 会費納入確認と会員証明シールの発行・発送
3. 各種公文書の作成・発送
4. （社）日本作業療法士協会・他団体からの依頼業務の処理，担当者への依頼調整
5. 総会準備運営
6. 財務補助業務
7. 事務局管理